

令和3年

第16回 教育委員会会議録

あさぎり町教育委員会

令和3年12月22日(水)

令和3年 第16回 あさぎり町教育委員会会議録（要旨）

日 時	令和3年12月22日（水） 午後3時00分	
場 所	あさぎり町役場 大会議室	
出席委員	澤田光徳 中村麻有 伊勢啓史朗 椎葉直美	
欠席委員		
事務局職員	教育長 米良隆夫 教育課長補佐 山口宏子 教育審議員 窪田龍記 教育課主幹 坂本幸治 教育課参事 高田由佳	教育課長 出田 茂 給食センター所長 藤本安則 教育課主幹 那須照正 教育課主幹 橋本隆
傍聴人	なし	
会議録署名委員	伊勢啓史朗	

《開会 午後3時00分》

1 開 会

○**出田課長** では御起立願います。礼。御着席下さい。教育委員の定足数に達しておりますので、ただ今から、令和3年第16回教育委員会議を開催いたします。本日の会議日程は、御手元の通りでございます。

2 教育長挨拶

○**出田課長** 教育長挨拶。教育長挨拶をお願いいたします。

○**米良教育長** はい。教育委員の皆様、こんにちは。本日は大変お忙しい中に御臨席をいただきまして、誠にありがとうございます。本日は、冬至でございますが、いかがでしょうか。柚子を風呂に入れて、ちょっとやっぱりこう、日本の文化を味わうということも大切ではないかなというふうに思っておりますし、子供たちもこういうことも体験して欲しいなど。1個でもいいですので、うちも何個か準備がしてありましたので、多分、柚子湯の文化に触れることができるのではないかなと思っております。それから12月24日で、いよいよ小・中学校は終業式を迎えますが、とにかく霧が深い時もございますので、非常に心配をしております。最後まで、交通事故がないようにという事と、冬休み期間中もけが等が無いようにということで、各小・中学校では指導をして頂くというようなことも話しておりますけれども、本当に何か、子供たちのいろんな情報が入りましたら、教えていただければありがたいです。よろしく願いしたいと思います。それから、本日は教育委員会議が終わりましたら、生徒指導等でちょっと報告がございますので、ちょっと残って貰ってようございますでしょうか。はい。大変申し訳ございませんが、よろしく願いいたします。本日も協議等がございますが、どうか、いろんな視点から協議を頂ければというふうに思っております。よろしく願いいたします。

3 会議録署名委員の指名

○出田課長 次に、会議録署名委員の指名をお願いいたします。

○米良教育長 はい。本日は、伊勢委員をお願いいたします。

○伊勢委員 はい。

4 会期の決定

○出田課長 次に、会期をお諮りいたします。令和3年12月22日限りでよろしいでしょうか。（○「はい」という意見あり）はい、ということですので、会期を12月22日の1日限りといたします。

5 教育長報告

○出田課長 次に、教育長報告をお願いいたします。

○米良教育長 はい。それでは、レジュメの3ページをお開け下さい。それでは、教育長報告としまして、まず主な事業から報告させていただきます。まず12月5日日曜日には、第69回球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会の試走を行っております。なおこれは12日も行っております。それから、12月7日火曜日にはあさぎり町議会会議が10日までございました。夜には、令和4年あさぎり町成人式の実行委員会が開催されております。12月12日です。先ほども言いましたように、第69回球磨一周駅伝大会の試走を行っております。それから、午後からは第4回あさぎり町文化財講座記念講演会をせきれい館で行っておりますが、講師としましては、関西外国語大学教授の佐古先生から、「クマソ復権」と本目遺跡の発掘調査についてというような題で講演をいただいております。12月15日水曜日には、教職員人事異動に係る町内校長面接を教育長室のほうで行っております。12月16日木曜日には、あさぎり町議会全員協議会を行っております。この時は成人式について報告しております。それから全員協議会の後には、あさぎり中学校生徒による1日議会が開催されております。12月17日金曜日には、12月の定例町内校長会議を行っております。同日には、それが終わりました後に、第4回あさぎり町教育支援委員会を開催しております。それから、12月19日日曜日には、第69回球磨一周市町村対抗駅伝大会が開催されております。もう委員の皆様にも、本当に応援を頂いたというふうに思っております。ありがとうございます。成績につきましては、Aチームが4位と、Bチームが11位というような結果でございました。それから12月21日火曜日は区長会議、せきれい館のほうで行われております。それから本日12月22日水曜日は、教育委員会会議でございます。それから次に、12月定例町内校長会議での指導・助言の内容ですが、まず人事異動関係につきましては、明日です。12月23日に球磨総合庁舎で教職員異動第一次校長面接がございますので、それに向けての話をしております。それから、今後の第二次・第三次教職員異動面接について大体の日程をですね、昨年度を元にお知らせしたところでした。それから、退職勧奨の締切り後の対応についてということで、これについても話をしております。次に、令和4年度学級編成に係る仮届出についてということで、今後、いろいろ転出入等がございますので、そういう場合の学級編成に係る仮届けということと、あと特別支援学級の増設・新設等もございますので、そういうものに触れながら話をしておるところです。基本的には10月1日と1月15日の児童数は余り変更がないようにというような基本お話をしたところでした。次に、高校入試に係る適切な事務処理についてということで、まず、入試出願システムを基にした学校総体でのチェック体制の確立ということで、これもお願いしておりますし、県立の中学校入試もございますので、それを合わせて話をしたところで、それから、校長、教頭による毎日の確認と、もうこれがやっぱり大事なかなと思っておりますので、この点についても話をしております。それから不祥事防止等については交通事故防止、特にやっぱり先ほど言いましたように、霧が深うございま

すので十分気をつけて下さいという話をしております。それから冬季休業中に入りますので、年末年始にかかる校舎の施錠等及び緊急時の対応ということで話をしております。それから学校の概要の提出について。これはもう年度当初、早くしていたもんですから、再度通知が来たのを確認をしております。提出期日の確認ということで話をしております。最後に、冬季休業中の生徒指導についてということで、県教育委員会のほうから、管理職からの「命の大切さ」についての講話等の実施についてという内容もありましたので、もうそここのところを、必ずするようにということでお願いをしております。それから家庭・地域と連携を図った問題行動等の未然防止・早期発見ということで、民生委員さん等もおられますので、いろいろな情報をいただきながら、子供たちの問題行動の未然防止に、よろしくお願ひしますということで話をしております。それから最後には、とにかく小さいことでも良いので報告・連絡・相談の徹底をということで話をしております。以上でございます。

○**出田課長** 教育長報告が終わりました。御質疑等がありましたらお願いいたします。

○**米良教育長** なお補足ですけど、中学生議会についてはですね、本当にすばらしい質問がございました。また報告でもあるかと思いますが、後からでもそれをご覧頂ければと思います。

○**出田課長** 中学生議会につきましては、次回の教育委員会議において御報告申し上げたいと思います。御質疑等がございませんでしたら、審議に入りたいと思いますが、よろしいでしょうか。(○「はい」という意見あり) それでは審議に入ります。進行を教育長にお願いいたします。

6 非公開とする審議事項について

○**米良教育長** はい。それではまず、6番の非公開とする審議事項につきましては、協議第2号それから協議第3号、そして報告の(1)につきましては非公開としたいと思いますが、よろしいでしょうか。(○「はい」という意見あり) あとはよろしいですか。もしも、途中で提案者のほうから非公開としたいという旨がありましたら、説明の前にその旨を伝えていただければと思います。よろしくお願ひいたします。

7 協 議

協議第1号 あさぎり町立小学校の適正規模及び適正配置について

○**米良教育長** それでは早速協議に入ります。協議第1号、あさぎり町立小学校の適正規模及び適正配置についての中間答申ということで、まず説明をよろしくお願ひいたします。

○**橋本主幹** はい。お世話になります。資料5ページ目をお願いいたします。協議1号、あさぎり町立小学校の適正規模及び適正配置について。あさぎり町学校規模等適正化審議会から別紙のとおり中間答申が出されましたので、協議願ひます。令和3年12月22日提出、あさぎり町教育委員会教育長、米良隆夫。資料7ページ目をお願いいたします。令和3年12月1日に教育長室におきまして、あさぎり町学校規模等適正化審議会会長であります甲斐龍馬様から、この資料が提出されました。あさぎり町立小学校の適正規模及び適正配置について中間答申ということで、記の、下の部分を読み上げさせていただきたいと思ひます。町内の小学校は、地域コミュニティの核であり、地域振興には欠かせない役割があるため、今後、少子化により複式学級の編成となっても5校を残すことが望ましいとする。また、町内の小学校は、いずれも老朽化が進んでいるため、その対応が急がれる。今後は、校舎の改修時期、地域コミュニティの役割を考慮した校舎の改造等の方針及び複式学級とならない学級編制を考慮しての校区の見直しを検討する必要がある。ということです。資料8ページ、9ページにつきましては、併せて、審議会の経過及び各学校の運営協議会での検討の開催日等を載せてあります。9ページ目の下の方に、審議会の主な意見というこ

とで、併せて提出されております。読み上げさせて頂きたいと思います。（審議会の主な意見）中学校が統合され小学校が統合されるとなると寂しくなる。小学校は地域コミュニティの核、避難所などの重要な地域拠点でもある。少子化対策として子育て支援などの各種の対応を望む。校舎を改修して当面5校を存続し、5～10年後に統合について話合えないか。広く町民の意見を聞くべきではないか。数年のスケジュールで時間をかけて方向性を出すべきではないか。町の財政状況を考えると統合の選択肢も考えるべきではないか。中学校統合を決める際は、十分に協議し、時間をかけて統合した。中学校統合を決める際は、事前に検討の説明がなかったが、今回は、早い段階から検討できる。小規模校・複式学級は、標準規模校・標準学級に比べ不利な教育環境との認識があるが、今後、教育DX（デジタル・トランスフォーメーション）が進展することで、逆に小規模校・複式学級の良さが見直されてくとも考えられる。という意見がありました。内容については以上となります。この中間答申について、御協議のほうをよろしくお願ひしたいと思ひます。

○米良教育長 はい。ありがとうございました。説明がありましたように、中間答申は、まずは、少子化により複式学級の編成となっても5校を残すことが望ましい、というようなものが中心になった中間答申等が出ました。まず何か、御質問とか御意見とかありましたら、よろしくお願ひしたいと思ひます。

○伊勢委員 はい。中間答申の後半の部分、今後は、以降ですが、やはりこの会議でもまとまった意見だと思ひますけど、複式学級とならない学級編制を考慮しての校区の見直し、という文言がありますが、これやっば将来にわたっては、やっばり複式を避ける為に校区を合体とか、そういうふうな、やっばり意見もあるということでしょうか。意見としてまとめられているということですかね、将来的には複式学級は避けたい。そういう意見でまとめてあるということではないでしょうか。

○米良教育長 はい。他に、いいでしょうか。なら課長、どうぞ。

○出田課長 実はこの審議会におきまして、複式学級とならないような御意見多数いただいております。その中で、学校校区を見直すことによって、複式学級を避けられるというような案が出ました。今回、この審議会の中では、そのような複式学級とならないような対策については、今回審議内容でなかったものですから、まずはどのような形で編成するのかということが次第となっておりますので、今回は5校を残す。ということでまず方向性が決まりましたので、今後はその様な、複式学級とならないような学区の編成、校区の編成をですね、協議して頂きたいというふうに考えているところです。

○米良教育長 ようございますか。

○伊勢委員 審議会の主な意見の後半の方では、複式学級も良い面はあるよ、というような書き方をしてあつたですね。これ、一部の意見になつたかもしれませんが。

○米良教育長 はい。全体的には、単式をやっばり希望される方がやっばり多いというような状況ですね。それと、あと、教職員の負担軽減というの、ちらちらと出てきた事もあるようでございます。他に何か。

○澤田委員 すみません。私も同じ、似たような意見やっばりなんですけど、なら今後は、この審議会というの、はもう定期にずっと開催される訳ですかね。

○出田課長 はい。今後はこの中間答申を基に、本日、教育委員の皆様方に教育委員会としての考え方を取りまとめて頂きて、その様な所で協議をして頂くということで決めていただければ、今後はそのような方針でですね、審議会の方を進めさせて頂くということで考えております。

○伊勢委員 いいですか。やっばり意見の中にも、審議期間があんまり突飛で急じゃないのかとか、もうちょっと時間をかけるべきじゃないだろうかとか、そういう意見もあるようですので、やはり将来にわたってずっと検討していくようなやっばりスパンが必要なのかなど、私は個人的に思ひます。以上です。

○米良教育長 はい。ありがとうございました。はい、課長どうぞ。

○**出田課長** はい。私共も、このような大事なことにつきましては、やはり時間をかけて方向性を決めていくべきだというふうに考えておりましたけれども、ただこの審議会の中でも資料として提出させて頂きました、町内の小学校いずれも経過年数をですね、40年以上経過しております、ある小学校ではもう50年経過しているということで、やはり、この対応ということを考えますと、方向性を出すのに時間をかけられないというような状況があったことから、今回はまずは学校を統合する、しない。または、5校残すという方向性を決めて頂いた上で、その施設の対応したいということで、今回は方向性を急ぐというのを最重要視させて頂いたところでございます。

○**米良教育長** はい。ありがとうございました。よろしゅうございますか。やっぱり中間答申の大きな答申としましては、5校をまず残すということをおお体、中間答申として定めて頂きました。後先ほど課長からもありましたように、やっぱり老朽化が進んでいきますので、やっぱこれも、やっぱ安全安心な教育環境を維持していく為には、やはり必要な部分については改修をしていくという形になっていくと思いますが、そういうのも含めて今後、いろいろ検討をしていくという様な形になるかと思っております。他に何かございませんでしょうか。一応本庁では、個別施設計画がもうきちんともう練ってありますので、それはそれできちんと推進されると思っておりますが、それ以外の改修については、やはり状況に応じて改修をしていくという形になるかと思っております。上小学校がやっぱり屋根の方がですね、雨漏り、それから、鳥のふん害がございましたので、そういうのをやっぱきちんとか改修していくという形になっていくのだろうというふうに思っておるところです。

○**伊勢委員** この件に関しては、やっぱ町民の方々の関心も温度差があると思っております。結局、最終的に統合してみたら、言っちゃあかんけど関心の低い人は、結果だけ見て何でぎゃんことになったっじゃろうかということ、やっぱおっしゃられる方も多いように思っております。随時、町民の方に広報できるような部分は、経過として報告していった方が良いのかなと思っております。本当、一生懸命町は検討しているんだよ、ということ町民の方に知らせていく事は大事なかなと思っております。いわゆる無関心な人は、結果だけみてやいやい言う人がおりますね、そういうふうに感じます。

○**米良教育長** はい。ありがとうございました。今回は学校運営協議会それぞれ小・中学校で組織されておりますので、その学校運営協議会の方達が更に地域の意見を吸い上げるという形でもやったんですけど、なかなかこう、難しい点もございましたが、やはり今後はこういう方向性をですね、町民の方に知らせていくというのはもう本当大事なことの1つと思っておりますので、そこもこう、取り組んでいきたいというふうに思っておりますが、一応、この中間答申が出ましたけれども、これを町部局のほうにまた報告したいと、町長に報告したいと思っておりますが、ようございますでしょうか。(○「はい」という意見あり) ようございますか、はい。なら、また再度上のほうにも、これを報告したいというふうに思っております。どうもありがとうございました。

協議第2号 令和4年度区域外就学について

<非公開案件につき内容は省略>

協議第3号 令和4年度学区外就学について

<非公開案件につき内容は省略>

8 報 告

(1) いじめ・不登校の状況について

<非公開案件につき内容は省略>

(2) あさぎり町議会第4回議会の報告について

○**米良教育長** それでは、報告の(2)に入らせていただきます。あさぎり町議会第4回議会の報告について、出田課長よろしくお願ひします。

○**出田課長** はい。資料につきましては11ページの報告2でございます。第4回の会議の報告をいたします。会議日程ですが、これ、誤りがありますので、訂正をお願いいたします。12月7日から14日は、10日に訂正をお願いいたします。の、4日間でございます。教育長行政報告につきましては、9月から11月分まで。令和3年度一般会計補正予算(第6号)は、原案可決をいただいております。補正額総額が3億4,258万円。総額予算135億3,139万1,000円です。教育課関連の補正が182万2,000円、総額が13億3,499万1,000円でございます。主な教育課関連の歳入歳出補正につきましては、前回第15回の教育委員会議で御説明申し上げておりますので、割愛をさせていただきます。4番目の教育課関係一般質問でございますが、10名の議員さんから御質問いただき、教育課には2名から御質問いただいております。まず、皆越てる子議員から、麓城・谷水薬師周辺の駐車場確保について。麓城の教育活動の現状について問われております。上小学校3年生は、総合的な学習の時間で「上地区の発見」として、麓城址を訪れ地域の良さや特性を学習している。また、上小1年生は、生活科学の秋を探すとして麓城址を訪れ、身近な自然について学習していると答えております。次に、橋本誠議員より、コロナ禍後、これからの町の取り組みについてということで、コロナ禍を受けて学校運営で問題になった事項について問われております。これに対しまして、文部科学省では、GIGAスクール構想に伴う1人1台端末の整備を令和5年度までとしておりましたが、新型コロナウイルス感染症対策として令和2年度に前倒しになったことで、教職員のICT活用に関する研究が不十分だったことがあり、技術的支援のためGIGAスクールサポーター等の配置を行い対応しております。現在もICT活用のため町内各校から2名の教職員、12名で構成したICT部会を設置し、活用の研究、情報交換を行い、岡原小学校を本町の拠点校として指定し、オンライン授業等の実証実験中でございます。また、コロナ禍での長期休業による授業の遅れを心配しておりましたが、夏季休業の短縮や学校行事の見直しで、必要な授業時間を確保し学習内容を終えることが出来ております。他にも感染症予防対策として、教室の換気の徹底など学習環境への配慮、児童生徒の体調管理などコロナ禍以前に比べ、細々とした対応が教職員の負担増となっていると答えております。以上で説明を終わらせていただきます。

○**米良教育長** はい。ありがとうございました。何かこの件について、お尋ね等はございませんでしょうか。

○**伊勢委員** はい。この間も発言したんですが、予算関係ですが、教育委員会が希望されたような額が、補正等も通ったのかどうか。ちょっと少なめだったとか、そういうのは分かりませんか。

○**出田課長** 前回、第15回の教育委員会議で、補正予算の案につきまして皆様方に協議いただきましたけれども、その御説明しました予定額どおりの、原案どおり可決いただいております。以上でございます。

○**米良教育長** はい。ようございますか、他に何かお尋ね等はございませんでしょうか。ようございますか。

(○「はい」という意見多数あり) はい。また、何かありましたら、後からでもお尋ねください。よろしくお願ひしたいと思ひます。

(3) 学校施設点検結果について

- 米良教育長 では次に、報告(3)学校施設点検結果について、まず報告をよろしくお願ひいたします。
- 坂本主幹 はい、失礼します。学校施設点検結果について。報告3、資料は13ページをお開きください。本年度実施いたしました、各小・中学校の定期点検の結果をまとめたものを載せております。各小・中学校の代表的な建物ごとに評価をいたしまして、健全度を載せているところがございます。健全度が高いものについては、より安全な、より劣化が進んでいないという形になります。低いものについては、劣化が進んでいるというところで認識をお願いしたいと思ひます。この中で特記事項に示しておりますように、例えば上小学校の屋内運動場のところなんですけども、外壁モルタルに亀裂浮きありと。地震時に剥離の危険というものが示してあります。このような危険度が高いものにつきましては、来年度の予算要求の時にですね、こういった危険の高い部分については対応していきたいということで、予算要求をしていく予定としております。基本的には個別施設計画に基づいた改修を実施していきますけれども、このような点検結果を基に、緊急性が高いものについては、次年度以降で対応していきたいというふうに考えているところがございます。以上で報告を終わります。
- 米良教育長 はい。ありがとうございます。何かこの表を見て、何かお尋ね等はございませんか。
- 伊勢委員 ABCDのどれが1番厳しかっかな。
- 坂本主幹 はい。すいません、表記的にはAの部分につきましては、こちらはですね、学校施設の長寿命化の手引きにも示してありますけども、Aは大体10年以内を大体A評価となります。ABCDに分かれて、Dはもう破損が大きい部分ですね、を示しているっていうところで御認識をお願いしたいと思ひます。
- 米良教育長 はい。ありがとうございます。Cが少ないほうが健全度が高いというふうに理解してよかったですか。
- 坂本主幹 Dですね。
- 米良教育長 Dがありますね、すみません、Dですね。はい。はい、澤田委員どうぞ。
- 澤田委員 すいません、表見たところですね、極端に須恵小の校舎の37ちゅうとがですね、出ておりますけども、こういったやっば早急な対応が必要ということですか。それとも。
- 坂本主幹 そうですね、評価の時点ではですけども、例えば雨漏りがあるとかですね、壁に浮きがあるとかっていうところになると、どうしても建築士のですね、判断という形になりますので、相対的な評価の中で総合的に勘案して、D評価とかB評価とかっていう形になりますので、一概にD評価だから危険があるっていうわけではないんですよ。
- 澤田委員 こういう数字になってしまうっていうことですね。
- 坂本主幹 はい。点数のつけ方によってはどうしてもこう、劣化度・健全度がちょっと下がってしまうっていう形になります。
- 澤田委員 数字をこういうふうな形で見ればですね、こうちょっと心配があるかなと思つてですね。数字としてはこういう形で出てしてしまうということですね。今後ともやっばり早急な対応が必要ってことですね。
- 坂本主幹 そうですね。特にやはり剥離による落下ですね、他所では児童さんへの事故等も起こっておりますので、そういったとこがないような対応はしていきたいというふうに考えております。
- 澤田委員 よろしくお願ひします。
- 伊勢委員 併せて電気設備関係なんですけど、火事の原因の何番目かは電気関係の火事というのがよく言われますもんね。配線関係とかそれから老朽化とか。直接火事とかに繋がるようなことは無いようにとか。

電気設備はDレベルがこれで見たらいくつかありますね。校舎内の電気設備がどういう評価になってるのか、分かりますかね。

○坂本主幹 はい、失礼します。電気設備・機械設備につきましては、40年以上経過するとD評価という基準があります。はい。あくまでも劣化状況ですね。通電とかですね、その辺りの点検を行っておりますので、古いですけども、そういった漏電とかっていうところは、今のところは発生しないところでございます。

○米良教育長 はい。ありがとうございます。やっぱり漏電はちょっと、ほんとに怖いところがございますが。

○伊勢委員 けっこう火事の上位の方ですね、漏電火災というのはですね。

○米良教育長 そうですね。他にお尋ね等はございませんか。いろいろRとかSとかありますが。ようございますか。(○特になし)やはりあの、カラー写真も添付してありますので、これも見ていただければというふうに思っておりますが、もう大分色がですね、もう大分こう変わってきて、やっぱり学校教育環境からすると、やはり、こういうのもどうかなというような感じがしております。やっぱり教育環境は大事ですのでですね。これもやっぱり劣化の1つだと思っておりますので、こういうのもきちんと改修していくということになるかと思っております。報告3についてはようございますでしょうか。(○「はい」という意見あり)はい。よろしく願いいたします。はい、以上で一応報告が終わりましたが、事務局から何かありませんでしょうか。なければ、その他はもう課長の方にまたお返ししたいと思います。よろしく願いいたします。

9 その他

(1) 令和3年度熊本市町村教育委員大会について

○出田課長 はい。その他のほうに入らせていただきます。まず第1号、令和3年度熊本市町村教育委員大会について、担当より御説明申し上げます。

○坂本主幹 はい、失礼します。令和3年度、熊本市町村教育委員大会の開催についてです。資料は27ページをご覧ください。12月16日に通知が来まして、委員の大会がですね、令和4年2月9日水曜日に開催されます。場所は、ホテル熊本テルサでございます。出席のですね、報告が必要となりますので、现阶段で欠席の委員の皆様がいらっしゃれば、教えていただければと思います。よろしくお願いいたします。

○出田課長 教育委員会大会の開催につきましては、今、御説明申し上げたとおりでございます。皆様方にまた御案内の文書等差し上げますので、出席につきましてまた御連絡いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

(2) 次回教育委員会の日時

○出田課長 それでは続きまして、次回の教育委員会議の日時でございますけれども、お諮りいたしたいと思っております。事務局の希望といたしましては、1月24、25、26の午後3時からお願いできればと考えておりますが、委員の皆様方の御都合を教えていただければと思います。御都合の悪い日はございませんでしょうか。《協議中》それでは26日の午後3時から、会場は、この大会議室にてお願い致したいと思います。私どもからは、その他につきましては以上の通りでございますけれども、委員の皆様から何かございませんでしょうか。(○特になし)では、終了したいと思います。御起立をお願いいたします。以上をもちまして、令和3年第16回教育委員会議を閉じます。お疲れ様でございました。

《閉会 午後3時50分》